

渋谷ファッションウイーク ナビゲーター 干場義雅さんが語る “MADE IN SHIBUYA”

渋谷ファッションウイークが掲げているテーマ「MADE IN SHIBUYA」。様々なファッショントレンドを発信し続けている渋谷の街の想像力、発信力の源になっているのは、まさに「渋谷の街」自体が持っているパワーであると思います。そして、そのパワーを生み出しているのは、街に居る様々なジャンルの老若男女の人たちではないでしょうか。

渋谷ファッションウイークのメインイベント「SHIBUYA RUNWAY」は、様々なユニークベニューで開催してきましたが、今春は渋谷・金王八幡宮で開催されます。商売繁盛、そして若手クリエイターの成功祈願の意味も込めて、これから世界に旅立つクリエイターたちには、日本ならではの感覚やアイデンティティを表現してもらいたいですね。日本人とは?神社とは?歴史や原点を知ることで、新しいカルチャーに重みが加わるはずです。

様々なカルチャーが生まれ変化していった渋谷の街において、昔から変わらないのは他の街にはない「勢い」。その勢いは、ある種のルールを取っ払い、常に新しいカルチャーを作ってきました。ルールに縛られない、勢いのある街「渋谷」の魅力や楽しさを感じて頂きたいですね。



干場 義雅
Yoshimasa Hoshiba
株式会社スタイルクリニック代表取締役
講談社『FORZA STYLE』編集長
ファッションディレクター

東京都生まれ。雑誌『POPEYE』で読者モデル、BEAMSで販売を経験後、出版社に勤務。雑誌『MA-1』『モノ・マガジン』『エスクァイア日本版』など、数々の雑誌の編集者を経てファッション誌『LEON』の創刊に参画。「モテるオヤジ」「ちょい不良（ワル）」など一大ブームを作る。その後『OCEANS』を創刊し、副編集長兼クリエイティブディレクターとして活躍。12年に（株）スタイルクリニックを創立。2015年、講談社のウェブマガジン『FORZA STYLE』編集長に就任。テレビ、ラジオ、イベント等への出演、自身のブランド『PELLE MORBIDA』『WH』でクリエイティブディレクターを務めるなど多方面で活躍中。著書に『一流に学ぶ色気と着こなし』（宝島社）、「世界のエリートなら誰でも知っている お洒落の本質』（PHP研究所）がある。